

陳 情 文 書 表

(令和5年6月8日)

受理番号・受理年月日及び件名	陳情第3号(5.5.29) 王子公園再整備計画に関する陳情
陳情の要旨	王子公園への大学誘致を撤回したうえで、再整備計画を根本から見直すこと。動物福祉の観点からそれぞれの動物の生育環境を充実させ、植栽を生かしながら園内のバリアフリー化を進め、遊園地の魅力を向上させることで、小さな子供から大人まで、来園者が園内で長く過ごし、楽しめる動物園を整備すること。王子公園全体も、来園者の健康づくりや交流の場を整備する公園整備の原点に立ち返り、王子公園再整備計画を策定し直すこと。
陳情者の住所及び氏名	神戸市東灘区 蔵原 詩織
送付委員会	都市交通委員会

議
神戸市会儀長 様

2023年5月29日

陳情者：

住所 神戸市東灘区

氏名 蔵原 詩織

(電話番号)



王子公園再整備計画に関する陳情

陳情趣旨

王子公園再整備「基本方針」は基本目標の一つに、王子動物園魅力向上を挙げています。しかし、王子公園の再整備は大学誘致ありきで進められようとしており、以下に示すとおり、動物園の整備もその敷地確保の段階から様々な制約を受けます。その整備のありようが動物の飼育環境にも大きく影響し、王子動物園の魅力を損なわせることを危惧します。

- ・現在の市民スタジアムを廃止し大学に売却するため、その代替施設を作る必要が生じており、草食動物のエリアがまるごと潰されてしまうこと
- ・高低差があり階段状の地形となっている草食動物のエリアに大型施設を建設することは、景観と園内外の環境の悪化につながる
- ・失われる草食動物のエリアと同程度の面積の敷地を確保するため、市民プールを廃止することが前提とされており、市民プール利用者の思いを踏みつける計画となっていること
- ・西日が強くあたるプールのエリアは、屋外で展示される草食動物のエリアには適していないと懸念されること

このように王子公園再整備は、動物園のあり方にも大きな影響を及ぼし、王子動物園の魅力を損なわせることを危惧し、私は以下の事項について陳情します。

陳情事項

王子公園への大学誘致を撤回したうえで、再整備計画を根本から見直すことを求めます。動物福祉の観点からそれぞれの動物の生育環境を充実させ、植栽を生かしながら園内のバリアフリー化を進め、遊園地の魅力を向上させることで、小さな子供から大人まで、来園者が園内で長く過ごし、楽しめる動物園を整備してください。王子公園全体も、来園者の健康づくりや交流の場を整備する公園整備の原点に立ち返り、王子公園再整備計画を策定し直すことを陳情いたします。

以上

王子公園再整備計画に関する陳情

陳情第3号

都市局

陳 情 要 旨 等	
陳情者	神戸市東灘区 蔵原 詩織
陳情要旨	<p>【陳情第3号】</p> <p>王子公園への大学誘致を撤回したうえで、再整備計画を根本から見直すことを求めます。動物福祉の観点からそれぞれの動物の生育環境を充実させ、植栽を生かしながら園内のバリアフリー化を進め、遊園地の魅力を向上させることで、小さな子供から大人まで、来園者が園内で長く過ごし、楽しめる動物園を整備してください。王子公園全体も、来園者の健康づくりや交流の場を整備する公園整備の原点に立ち返り、王子公園再整備計画を策定し直すことを陳情いたします。</p>
陳 情 に 対 す る 神 戸 市 の 考 え 方	
<p>王子公園の再整備にあたっては、公園内の施設を適切に維持・更新し、将来の世代へ確実に継承するため、今ある施設をそのまま更新するのではなく、持続可能な神戸の発展に向けて、王子公園エリアの「新たな価値」を創出することが不可欠である。</p> <p>これらのことから、地域に開かれた競争力の高い大学の誘致に取り組むこととし、市民や議会の意見を踏まえた基本方針素案の見直しや市民との意見交換会など、丁寧な説明や意見聴取を重ね、基本方針を策定（令和4年12月）したところである。大学誘致は不可欠だと考えている。</p> <p>また、動物園の整備については、学識経験者や動物園関係者など有識者の意見を聞きながら、「王子動物園リニューアル基本構想」を策定（令和4年12月）した。基本構想では、コンセプトとして「六甲の豊かな緑を感じ動物と人がいきいきと過ごしなが、世界につながる動物園」を掲げるとともに、王子動物園が目指すべき方向性として、希少動物の保全や動物福祉の向上に資する取り組み、そして誰もが安全に安心して楽しめる憩いの場の創出などを位置づけ、これらの実現に向けて、現在、具体的な整備内容を定める基本計画の検討を進めている。</p> <p>公園全体についても、来園者の健康づくりの観点から、スポーツ施設の再整備や、一般園地部分での健康器具の設置、ジョギングや散策のコースの設定などを検討している。また、緑の広場やにぎわい機能を整備することに加え、大学誘致にあたっては、大学エリアを一般に開放するなど、地域に開かれた大学と呼ぶにふさわしい計画の提案を求めており、王子公園と大学が一体となって、市民が憩い、集える空間を創出するなど、多様な交流の場づくりの実現に向けて引き続き取り組んでいく。</p>	